

令和7年度

入学者選抜要項



新潟県立看護大学

教育の理念と目標

本学の教育は、生命の尊厳を基盤とする豊かな人間性と、自己及び他者への深い洞察力をもって自己成長への志向を育むとともに、看護学を構成する基礎的・先進的な知識と技術を教授することにより、多様に変化する人々の健康と福祉のニーズに柔軟に応えうる人材を育成し、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を進めることを目的としています。この理念を達成するため、下記の7つの教育目標を掲げています。

- 1 生命の尊厳を感受し、深い洞察力に根ざした倫理観を培い、人々の喜び、痛み、苦しみに共感する能力を養う。
- 2 多様な健康状態にある人々と関わることのできる基礎的な専門知識と技術を修得して、根拠に基づいた実践的課題対応能力を養う。
- 3 地域の生活文化を理解し、地域の人々に寄り添い、地域の人々と共に健康で、穏やかに暮らし続けることを目指し、地域に貢献する能力を養う。
- 4 社会情勢の変化や科学技術の発達に主体的・創造的に対応して生涯学習を継続・発展させる態度を養う。
- 5 保健・医療・福祉の分野における多職種と協働・連携し、自己の専門性に対する誇りと責任感を持ち、看護の対象となる人々のニーズに可能な限り専心する態度を養う。
- 6 国内外を活動の場とできる国際的視野をもった専門職としての態度を養う。
- 7 研究的態度を身につけ、看護学を発展させ、看護の専門性を向上させていく能力を養う。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

新潟県立看護大学看護学部では、次のような学生を求めます。

- 1 看護をはじめとする保健・医療・福祉の分野に興味関心をもち、社会に貢献したいという志がある人
- 2 人間を尊重し、共感的態度で人とかかわることができる人
- 3 協調性を持ちながら自分の意思を表現できるコミュニケーション力を身につけている人
- 4 高い基礎学力を有し、向上心や探究心をもって主体的に学修や行動ができる人

目 次

| | | |
|----|------------------------------------|---|
| 1 | 募集人員 | 1 |
| 2 | 入学者選抜日程及び会場 | 1 |
| 3 | 出願資格 | 2 |
| 4 | 選抜方法 | 3 |
| 5 | 試験科目及び配点 | 4 |
| 6 | 令和7年度大学入学共通テストで本学受験に必要な教科・科目【一般選抜】 | 5 |
| 7 | 旧教育課程履修者に対する本学が指定する教科・科目について | 5 |
| 8 | 障害等を有する入学志願者の事前相談 | 6 |
| 9 | 出願方法 | 7 |
| 10 | 募集要項の公表 | 7 |
| 11 | 資料請求 | 7 |

新潟県立看護大学入学者選抜要項

1 募集人員

<看護学部 看護学科>

| 入 学 定 員 | 募 集 人 員 | | | |
|------------------|--------------|--------------|---------|------|
| | 学校推薦型 選 抜 | 社 会 人 選 抜 | 一 般 選 抜 | |
| | | | 前期日程 | 後期日程 |
| 95名 | 40名 | 若干名 | 45名* | 10名 |

※ 一般選抜（前期日程）の募集人員には、社会人選抜の若干名を含みます。

2 入学者選抜日程及び会場

(1) 入学者選抜実施日程

| 区 分 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表 | 入学手続期間 |
|------------------|-------------------------------|-------------------|------------------|--------------------------------|
| 学校推薦型選抜 | 令和6年 11月1日(金) ～11月8日(金) | 令和6年 11月16日(土) | 令和6年 12月2日(月) | 令和6年 12月3日(火) ～12月13日(金) |
| 社会人選抜 | | | | |
| 一 般 選 抜 | 前期日程 | 令和7年 2月25日(火) | 令和7年 3月6日(木) | 令和7年 3月7日(金) ～3月15日(土)* |
| | 後期日程 | 令和7年 3月12日(水) | 令和7年 3月21日(金) | 令和7年 3月22日(土) ～3月27日(木) |

※ 一般選抜前期日程の入学手続最終日は、土曜日となります。金融機関の営業状況等を考慮し、平日中に入学手続を行ってください。

(2) 試験会場

新潟県立看護大学

〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地

3 出願資格

(1) 学校推薦型選抜

次のア～エのいずれにも該当し、高等学校長又は中等教育学校長が責任を持って推薦できる者で、1校につき5名以内とします。

ア 新潟県内の高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、又は本人、配偶者若しくは一親等の親族が令和6年1月1日から出願開始日まで引き続き新潟県内の市町村に住民登録している者※で、新潟県外の高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者

イ 調査書の全体の評定平均値が3.8以上である者

ウ 看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育・研究に携わっていく意欲を有する者

エ 合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者

※ 出願時に提出する住民票により確認します。

(2) 社会人選抜

次のア～ウのいずれにも該当する者としてします。

ア 大学入学資格を有する者

次の①～⑧のいずれかに該当する者としてします。

① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

③ 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者

⑥ 文部科学大臣の指定した者

⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者

⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者

⑧の出願資格により出願する場合は、出願前に審査を受ける必要があります。詳細は、学生募集要項を参照してください。

- イ 令和7年4月1日時点で、社会人の経験を3年以上（夜間・定時制・通信教育以外の学校、専修学校及び各種学校に在籍していた期間を除く。）有する者
- ウ 看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育・研究に携わっていく意欲を有する者

(3) 一般選抜

次のア～クのいずれかに該当し、かつ令和7年度大学入学共通テストで本学受験に必要な教科・科目を受験した者とします。

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
 - イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
 - ウ 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者及び令和7年3月31日までにこれらに該当する見込みの者
 - エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
 - オ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
 - カ 文部科学大臣の指定した者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者
 - ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者
- クの出願資格により出願する場合は、出願前に審査を受ける必要があります。詳細は、学生募集要項を参照してください。

4 選抜方法

(1) 学校推薦型選抜

入学者の選抜は、小論文試験（広く読解力、表現力、論理的思考力等をみる。図表読解、英文読解を含む。）、面接試験及び出願書類の内容を総合して判定します。

なお、面接試験においては、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合は、合計点の如何にかかわらず不合格とします。

(2) 社会人選抜

入学者の選抜は、小論文試験（広く読解力、表現力、論理的思考力等をみる。図表読解、英

文読解を含む。)、面接試験及び出願書類の内容を総合して判定します。

なお、面接試験においては、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合は、合計点の如何にかかわらず不合格とします。

(3) 一般選抜

入学者の選抜は、大学個別試験、令和7年度大学入学共通テストの得点結果及び出願書類の内容を総合して判定します。前期日程の大学個別試験では面接試験を実施します。後期日程の大学個別試験では小論文試験（読解力、表現力、論理的思考力等を見る。）と面接試験を実施します。

なお、面接試験においては、A～Eの5段階評価を行い、評価がEの場合は、合計点の如何にかかわらず不合格とします。

5 試験科目及び配点

| 試験区分 | | 大学入学共通テスト | | | | | 大学個別試験 | | 合計点 |
|---------|------|-----------|---------|-----|-----|-------------|--------|-----|-----|
| | | 国語 | 地理歴史・公民 | 数学 | 理科 | 外国語 (英語) | 小論文 | 面接 | |
| 学校推薦型選抜 | | 課さない | | | | | 200 | 100 | 300 |
| 社会人選抜 | | 課さない | | | | | 200 | 100 | 300 |
| 一般選抜 | 前期日程 | 200 | 100 | 100 | 100 | 200* | — | 100 | 800 |
| | 後期日程 | 200 | 100 | 100 | 100 | 200* | 100 | 100 | 900 |

※ 英語の配点は、リーディング（100点）及びリスニング（100点）をリーディング（150点）及びリスニング（50点）に換算した、合計200点を満点として利用します。

なお、大学入試センターによりリスニングを免除された者については、リーディングの得点を200点に換算して利用します。

6 令和7年度大学入学共通テストで本学受験に必要な教科・科目【一般選抜】

| 教科名 | 科目名 | 科目選択の方法 |
|-----------------|--|---|
| 国語 | 「国語」 | 必須 |
| 地理歴史 ・ 公民 | 「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」「公共，倫理」 「公共，政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共※1」 | 左記から1科目を選択 ※1「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合には、「地理総合／歴史総合／公共」から2つを選択 2科目受験の場合は、第1解答科目を採用 |
| 数学 | 「数学I」「数学I，数学A」 | 左記から1科目を選択 |
| 理科 | 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎※2」 「物理」「化学」「生物」「地学」 | 左記から1科目を選択 ※2「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎／地学基礎」を選択する場合には、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2つを選択 2科目受験の場合は、第1解答科目を採用 |
| 外国語 | 「英語」 | 「リスニング」必須※3 |

※3 外国語において「英語」は、リーディング及びリスニングの両方を必ず受験してください（大学入試センターによりリスニングを免除された者を除く。）。リーディングのみ受験した者（免除者を除く。）及びリスニングのみ受験した者は、「英語を受験しなかった者」として取り扱い、出願無資格者となります。

7 旧教育課程履修者に対する本学が指定する教科・科目について

旧教育課程（平成21年告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した入学志願者は、令和7年度大学入学共通テストで本学受験に必要な教科・科目のうち、「地理歴史・公民」「数学」について、大学入試センターが定める経過措置科目を本学が指定する教科・科目とすることができます。

旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することができます。

| 教科 | 新課程科目 | 旧課程科目（経過措置科目） |
|-----------------|--|--|
| 地理歴史 ・ 公民 | 「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」 | 「旧世界史A」「旧世界史B」 「旧日本史A」「旧日本史B」 「旧地理A」「旧地理B」 「旧現代社会」 「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理，旧政治・経済」 |
| 数学 | 「数学I」 「数学I，数学A」 | 「旧数学I」 「旧数学I・数学A」 |

8 障害等を有する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、障害を有する等、受験上及び修学上特別の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

なお、障害等の程度や希望する配慮の内容を確認するため、本学において志願者及び関係者等と面談を行う場合があります。

(1) 相談の期限

- ア 学校推薦型選抜・社会人選抜
令和6年10月22日（火）午後5時まで
- イ 一般選抜（前期日程・後期日程）
令和7年1月17日（金）午後5時まで
- ウ 科目等履修生及び聴講生
別途大学より通知します。

事前の準備を必要とする場合があるので、できる限り早い時期に相談してください。

なお、相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急、下記（3）の問い合わせ先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法（提出書類）

次の書類を下記（3）の相談書類提出先に提出してください。

- ア 申請書（様式は任意とし、次の事項を記載すること。）
 - ① 志願者氏名、住所及び電話番号（氏名には、ふりがなをふること。）
 - ② 障害の種類、程度(高等学校等における学習上の配慮を含め、具体的に記入すること。)
 - ③ 受験に際して希望する配慮の内容
 - ④ 大学入学後、修学などに際して希望する配慮の内容
- イ 医師の診断書（写し可。発行後6ヶ月以内）又は障害者手帳の写し
- ウ 大学入学共通テストの「受験上の配慮決定通知書」がある場合は、その写し

(3) 相談書類提出先（問い合わせ先）

〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地
新潟県立看護大学 教務学生課 教務係
電話 025-526-2811

9 出願方法

本学におけるすべての学部入試はインターネット出願となります。インターネット出願は以下の手続きを行うことにより完了します。

- ① インターネット出願サイトで出願登録
- ② 入学考査料の支払い
- ③ インターネット出願サイトから志願票等をダウンロード、印刷
- ④ 出願書類一式を出願期間内に大学に提出

出願は、必要書類が出願期間内に本学に到着することにより完了します。出願登録及び入学考査料の支払いを行っただけでは完了しませんのでご注意ください。

なお、入試区分により必要書類は異なりますので、出願にあたっては必ず出願する入試区分の「学生募集要項」をご確認ください。インターネット出願の手続きについては、「インターネット出願利用ガイド」をご確認ください。

10 募集要項の公表

「令和7年度学校推薦型選抜・社会人選抜学生募集要項」は令和6年8月下旬、「令和7年度一般選抜学生募集要項」は9月下旬に公表する予定です。本学ホームページ「入試情報」から閲覧またはダウンロードしてください。

なお、紙冊子の学生募集要項については「11 資料請求」でご請求ください。

11 資料請求

「大学案内」「入学者選抜要項」「学生募集要項」「インターネット出願利用ガイド」「学部入試過去問（最大5年間分）」を請求することができます。詳細は本学ホームページ「資料請求」をご確認ください。

■新潟県立看護大学「入試情報」ページ

<https://www.niigata-cn.ac.jp/examination/index.html>



■新潟県立看護大学「資料請求」ページ

<https://www.niigata-cn.ac.jp/siryoseikyuu/index.html>



新潟県立看護大学

〔お問い合わせ先〕 教務学生課教務係

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

TEL 025(526)2811

FAX 025(526)2815

E-mail kyoumu@niigata-cn.ac.jp

大学HP <https://www.niigata-cn.ac.jp/>



大学HP